

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 宮城県栗原市立高清水小学校
 種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
 住所 〒987-2176
宮城県栗原市高清水西善光寺21
 E-mail : _____
 Website : なし
 児童生徒数：男子108名 女子91名 合計199名
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません




3. 実施活動（複数選択可）


- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()


4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

学年	教科・領域	主な活動（成果等）
1・2年	生活科	<p>地域のJAの方を迎え、畑の準備（肥料入れ、マルチビニルかけ）やさつまいもの苗の植え方を教えていただいた。秋には、収穫も手伝っていただいた。地域の方との交流を通して、思いやりの心を育成することができた。</p> 
3年	総合的な学習の時間	<p>①「地域の人から学ぼう」 地域の達人・名人探しの一環として、JA婦人部の方々から地域の生産物を生かした豆腐づくりを教えていただいた。食を通して、自分たちの住む地域の魅力を再発見させることができた。</p> <p>②「手話・点字に挑戦しよう」 手話や点字、盲導犬等、テーマを決めて調べ、まとめる活動を行った。体の不自由な方々の苦労や願いを調べ、自分たちができることを考えさせることができた。</p>  
4年	総合的な学習の時間	<p>①「地域の自然と文化にふれよう」 地域の語り部を迎え、自分たちの地域にある文化財や地域の産業について教えていただいた。先人の知恵や地域の人々の思いに触れることができ、地域の一員としての自覚を持たせることができた。</p> <p>②「地域の福祉について考えよう」 地域の老人福祉施設への訪問により、身体の不自由な高齢者と交流を行った。また、キャップハンディ体験等により、自分たちも実体験した。自分たちが高齢者の方</p>

		<p>のためにできることを考えさせることで、思いやりの心を育成することができた。</p> 
5 年	総合的な学習の時間	<p>①「保育園・幼稚園の子どもたちとふれあおう」 地域にある保育園・幼稚園の園児との異年齢の交流を通して、自分たちがしてやれることを相手の立場に立って考えさせることができた。</p> <p>②「地域の産業を知ろう」 地域の伝統食である「覚満寺そば」の栽培から収穫、そば打ちまでの一連の活動を体験した。地域の方との交流を通して、伝統食の大切さについて考え、ふるさとを愛する心を育成することができた。</p> 
6 年	総合的な学習の時間	<p>①「自分の生き方を見つめよう」 地域で活躍している方を迎え、家族への思い、仕事への思い、地域への思い等についての話を聞き、自分たちの未来について考えさせることができた。また、家族や地域への感謝の気持ちを育てることができた。</p> 

委員会 活動	福祉委員会	<p>全校に呼びかけて、プルタブ回収をした。50kg以上を集めることができ、市内の新聞店に「車いす購入資金」として寄贈した。</p> 
-----------	-------	---

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ()